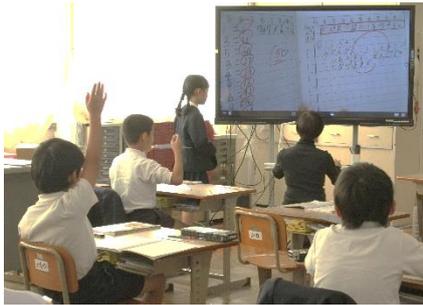




＜「日本一楽しい学校」を目指しましょう。＞

11月6日の立冬を過ぎ、暦の上では冬になりました。朝晩は、上着が欲しいような肌寒さを感じますが、昼間は暖かで穏やかな、いいお天気が続いています。このようなお天気のことを、小春日和といいます。山々の木も少しずつ色付いています。これからしだいに寒さが増していくでしょう。



2年生は、算数の九九の勉強が全部終わったようです。今度は、習った九九を活用して問題を解く力を付けるため、自分たちで問題を作る授業をしていました。自分が作った問題を、お友だちと出し合ってみると、更に理解が深まっていいですね。



4年生が台海岸の環境調べと、生き物調べに行きました。ゴミなどは少なく、きれいな環境が保たれていました。もっとも驚いたのは、水がきれいなことです。沖まで透きとおっていて、泳いでいる魚の姿も、ばっちり見ることができました。大三島の宝です。



今治市の小中学校音楽会が開かれました。今治市の公会堂で行われ、5・6年生が参加し、合唱と合奏を演奏しました。大きな会場でしたが、市内のたくさんの小学生や保護者の前で、堂々とした態度で、美しい演奏を披露しました。



アメリカでは大統領選挙が行われています。リンカーンは今から160年ほど前、第16代大統領を務めました。勉強が得意ではありませんでした。習ったことを覚えるのが苦手だったそうです。しかし、学んだことはなかなか忘れなかったそうです。実は九九や漢字も1、2回書いてみるだけで覚える人もいれば、何回も何回も練習しないと覚えられない人もいます。リンカーンのように、苦勞して覚えたり理解したりした方が、よく分かるという研究結果もあります。大事なものは、いろいろ試してみても、自分に合った勉強の仕方を、見つけることです。

